

第 5 9 期

決 算 報 告 書

令 和 2 年 7 月 1 日 から

令 和 3 年 6 月 3 0 日 まで

株 式 会 社 エ イ コ ー 技 術 コ ン サ ル タ ン ト

(法人番号:2210001010470)



令和 3年 6月30日現在

代表者 野崎 敏

(単位：円)



TKC
W10514

個別注記表

令和 2年 7月 1日から

令和 3年 6月30日まで

・重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

4. 費用・収益の計上基準

工事進行基準を採用しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

6. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。

・株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

80,000株

2. 事業年度中の剰余金配当

当事業年度中の剰余金配当の総額は11,140,000円、配当の原資は利益剰余金、1株当たり配当額は139.25円です。これらの配当の基準日は令和2年6月30日、決議日は令和2年9月24日、効力発生日は令和2年9月24日です。

3. 事業年度末日後の剰余金配当

当事業年度の末日後に行う剰余金配当の総額は28,430,000円、配当の原資は利益剰余金、1株当たり配当額は355.375円です。これらの配当の基準日は令和3年6月30日、決議日は令和3年9月22日、効力発生日は令和3年9月24日です。

．一株当たり情報に関する注記

- 1．一株当たり純資産額は、2,537.37円であります。
- 2．一株当たり当期純利益は、507.70円であります。

以 上